

慶應義塾大学ビジネス・スクール

宇宙船 α 号 B

会議の途中で、以下の追加情報をもたらされ、新たに2名の生存者が確認された。ケース A で決定した情報は未だ誰にも伝えられていない。再度、あなた方は以下の中から7人を選ぶ会議を開かなくてはならない。繰り返すがあなた方は宇宙船のパイロットである。あなた方の誰がかけても宇宙船 α 号は操縦できなくなる。

生存者リスト VR2

1. 脳に障害を持った中学生 サバン症候群 数学の天才児である
2. 文学専攻大学生 ハーバード大学在学中 アフリカ系
3. 海軍少尉 軍紀違反で裁判中
4. 客室乗務員 テラ市ゲイの権利を守る会理事
5. 建築作業員 服役経験あり
6. 医師 79歳
7. 政治家
8. パイロットのメンバーのうちの一の母親 (チーム構成表末尾のもの) 77歳
9. 僧侶 50歳
10. 幼稚園児
11. 柔道 80キログラム級世界チャンピオン
12. 主婦

本ケースは高千穂大学経営学部助教授高田朝子によって作成された。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、ケースの複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール (〒223-8523 神奈川県横浜市港北区日吉本町2丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail case@kbs.keio.ac.jp)。また、ケースの注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/case/index.html>。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、本ケースのいかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またはいかなる方法 (電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない) による伝送は、これを禁ずる。

Copyright © 2007 は高田朝子が保有する。

設問

あなた方パイロットで会議をして12人の中から宇宙船にのせる7人を選択してください。
人類が滅亡した以上、7人全員を宇宙船に乗せることが不可欠の条件と考えてください。

不 許 複 製

慶應義塾大学ビジネス・スクール

共立19.6・P100